

患者の皆様へ

2023年3月13日
整形外科

現在、整形外科では、「前十字靭帯断裂」に関する研究を行っています。今後の治療に役立てることを目的に、この研究では2012年から2022年12月までに前十字靭帯損傷に対して手術を行った患者様の診療情報などを利用させていただきます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名 「前十字靭帯再建術における脛骨固定具の違いによる比較」

2. 研究の意義・目的 「前十字靭帯再建術において脛骨固定具の種類は素材、形状とも多岐にわたります。従来は金属のボタンやステープラーのようなもので骨表面に固定を行なっていましたがスポーツを行ううえで違和感を生じる原因となり抜去を要する場合があります。当院では2019年から Polyetheretherketone（ポリエチルエチルケトン）という新しい素材の脛骨固定具を用いており、本研究は従来の固定具と新素材の脛骨固定具を比較し、臨床的差異を明らかにすることを目的としています。」

3. 研究の方法

診療録に記載されている身長、体重、病歴、血液検査値、レントゲン画像、MRI 画像
CT 画像、臨床評価アンケート、測定値

4. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、氏名、ID、住所、手術日、生年月日など個人を特定し得る情報を削除し、臨床研究 ID を割り振ったうえで外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しないこととします。データ等は、千葉大学大学院医学研究院整形外科研究室の鍵のかかる保管庫で保管します。

6. 研究組織

千葉大学医学部附属病院整形外科

担当医師 渡邊翔太郎

7. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をします。また、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

文部科学省・厚生労働省・経済産業省による「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づいて揭示を行っています。

研究実施機関 : 千葉大学医学部附属病院整形外科

本件のお問合せ先 : 医学部附属病院整形外科

医師 渡邊翔太郎

043 (222) 7171 内線 5303

研究代表機関 : 千葉大学病院整形外科

研究代表者 : 佐粧孝久